

第156回 | 知事コラム

吹き竹 ～栃木ブランド～



地域ブランド調査(魅力度)順位が、初めて全国最下位となって間もなく1年となる。(今年も民間調査機関の発表が間もなくあるようだ。)ブランド＝銘柄、商標等と訳される。過日、本県独自のブランド推進に係るインターネット調査結果を公表した。

○標本数 全都道府県を対象に5,000人(各道府県106人、東京都118人、大阪府112人)

○対象者 20代～70代の男女

○調査項目 魅力度、回答者と栃木県との関わり等10項目

○結果

- (1) やや魅力的も含め50.6%が魅力的と回答した
  - (2) 栃木県への訪問や県産品購入等の経験のある人の方が魅力的と答える割合が高い(西日本での評価は東日本に比べて低い)
  - (3) 4人に1人は本県の地域資源を栃木のものとして認識していない(とちおとめ、佐野ラーメン、あしかがフラワーパーク等を知っていても、栃木のものとは知らない)
- 栃木県の、栃木県にある〇〇と認識されれば、自ずと魅力度＝ブランド力が高まることになる。

県民の皆さん、「栃木」を飛ばさないで大切にしてください。

栃木県知事 福田 富一

とちぎだいすき!  
とちぎ未来大使にインタビュー

高藤さんにとって栃木県とは?

僕の柔道の原点となった場所です。興味本位で始めた柔道でしたが、身近に海老沼匠先輩(小山市出身)の存在もあり、金メダルを目指すきっかけにもなりました。

今の栃木県について感じていること

自然豊かで空気がとても美味しいです。その自然に育まれたイチゴをはじめとする美味しい食べ物がたくさんあります。

そんな魅力を全国のみなさんに十分に知ってもらえていないことが課題だと思っています。とちぎ未来大使として、魅力発信に少しでも貢献していきたいです。

東京2020オリンピックにおいて日本選手で最初に金メダルを獲得しました。とちぎの誇りです!

今回の語り手 高藤 直寿さん

下野市出身。7歳で柔道を始め、小学3年生からは野木町柔道クラブに所属。その後、東海大相模中学・高校、東海大学に進学。大学卒業後、2016年4月からパーク24に所属。男子60キロ級として、リオデジャネイロオリンピックで銅メダル、東京2020オリンピックで金メダルを獲得。世界選手権は2013年、2017年、2018年に優勝している。



©Kazuyuki Ogawa

これからの栃木県に期待すること

スポーツが盛んな県と言われるようになってほしいです。今は新型コロナウイルスの感染が拡大しているため柔道教室を開くことができませんが、収束した折には、柔道教室などを開いて、スポーツの発展に協力していきたいと思っています。

大満足 間違いナシ にっこり

県オリジナル品種の梨「にっこり」が、いよいよ出荷シーズンを迎えます。お家でシェアして「にっこり」、贈って「にっこり」はいかがですか?

特長は?

糖度が高く、ジューシーでとにかく果実が大きい

大きいものでは約1.3キログラムを超えるにっこり。一般的に梨は、同じ品種でも果実が大きい物ほど甘い傾向にあります。



どこで買える?

県内のスーパーや道の駅、直売所など(10月中旬頃～)

入荷状況は店舗によって異なるため、店舗にお問い合わせの上、お出掛けください。



とびきりプレミアムな梨を販売

目印はこのパッケージ!

「にっこり」  
「栃木プレミアム」



←販売情報など詳しくはこちら

問 (一社)とちぎ農産物マーケティング協会 ☎028-616-8787

「栃木プレミアム」とは、県が定める厳しい品質基準をクリアしたものに与えられる商品名で、すべてが最高品位であることを意味します。特別なにっこりを、目で、舌で感じてみませんか。

品質基準 ●糖度13度以上で選果されたもの ●きれいで丸く形の整ったもの ●重さ800グラム以上 など

にっこり豆知識

にっこり名前の秘密

とちぎが誇る「日光」と梨の音読み「り」を組み合わせて名付けられました。

食べてにっこり

育ててにっこり



という意味も込められています

世界に羽ばたくにっこり

東南アジアを中心に輸出もされています。甘さとジューシーさ、そして大きさで海外にもファンを増やしています。

主な輸出国

- マレーシア
- タイ
- インドネシア など



抽選で5名様

ご意見募集! / プレゼントコーナー  
にっこり 2玉 をプレゼント!

郵便番号、住所、氏名、年齢、意見・感想を記入の上、はがきまたは栃木県電子申請システムでご応募ください。

宛先 〒320-8501 栃木県広報課「とちぎ県民だより」係

〆切 10/22(金) ※11月中旬発送予定

※個人情報はプレゼント発送以外には使用しません



広告

補助金と金利引下げでダブルでメリット!

地方公共団体  
マイホームを取得される方への補助金

子育て世帯

子育て世帯と親世帯が  
近居・同居

UIJターン

空き家活用

防災・減災(耐震建替え)

地域木材使用

NEW

住宅金融支援機構  
一定期間金利引下げ

【フラット35】  
地域連携型

10月1日から  
地域木材使用を推進する  
補助金が、対象として  
追加となりました



住宅金融支援機構は、住宅取得に対する補助金等の交付を行う県内の地方公共団体と連携し、

【フラット35】の金利を一定期間引き下げる制度をご用意しています。

※連携先の地方公共団体につきましては、フラット35サイトをご確認ください。

- ・第三者に賃貸する目的の物件などの投資用物件の取得資金にはご利用いただけません。
- ・外国籍の方がお申込みになる場合は「永住者」または「特別永住者」の資格が必要です。

広告主 | 住宅金融支援機構 TEL:048-658-5677 さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング11階

住宅金融支援機構  
Japan Housing Finance Agency

お電話でのお問合せ  
(お客さまコールセンター)

TEL 0120-0860-35

営業時間 | 毎日9:00~17:00 (土日・年末年始を除きます) 土日も営業

※ご利用いただけない場合は、048-615-0420へ(有料)



詳しくはホームページへ

フラット35

【問合せ】県生産振興課 ☎028・623・2329